



## ★入賞おめでとう★

野呂 彰	アサヒカメラ誌	3月号	組写真の部	5位	(休漁の日)
野呂 彰	アサヒカメラ誌	3月号	カラープリントの部	4位	(帰路)
高田敏雄	キャノンサークル誌	3月号	マスターズ	ゴールド	(まなざし)

## ★入賞作品から★



フォトコン誌 12月号



フォトコン誌 12月号

推薦

### 前頁「猛暑日」古木信一

(大阪/写団くろねこ, ニッコールクラブ堺支部)

毎日暑い日が続く中、懸命に頑張るサラリーマンの姿を撮りました。  
 キヤノンEOS5D Mark II・EF24~105ミリ・F8・1/800秒・ISO400・エ  
 プソンPX-5600・エプソン写真用紙クリスピーノ/大阪市,中之島・  
 8月下旬,12:00頃

[選評]暑かった今年の夏。日中の気温が35度を超える猛暑日が続く。街を歩く人もうんざり気味だった。そんな街角に設置されたミスト。霧がノズルから噴き出して歩道を行く人々にいつかの清涼感を与えている。だが、夏が過ぎたいま、白いワイシャツ姿のサラリーマンの背中に白い霧が降りかかっているこの場面を見ると、何か別のことを連想させてちょっと不気味でもあり、現代社会に起こる犯罪や不可思議な出来事への不安さといったものが心に浮かんでくる。作者のねらいとは異なるそんな見方ができるという点で、大変興味深い作品である。

入選

### 「西陽」西田隆雄(大阪/写団くろねこ)

それぞれの通行人に西陽が当たり、色鮮やかに浮かび上がって見える様子を撮りました。

キヤノンEOS40D・EF-S17~85ミリ・F8オート・ISO100・キヤノンPIXUS Pro9000 Mark II・キヤノン写真用紙光沢ゴールド/大阪市,道頓堀・8月下旬,17:00頃

[選評]眩しそうな西日を受けながら歩いてくる三人組と自転車を止めて人待ち顔の茶髪の女性。背景には食べ物屋が並ぶ賑やかな商店街が続いている。お馴染みになった大阪道頓堀の光景である。この一年、複数の作者によって何度か登場したが、この作品も人々の動作や感情が巧みなスナップによって活写されており、大変好感の持てる若者群像になっている。

## ★ 撮影会のお知らせ ★

1月30日(日)	大阪国際女子マラソン 集合場所 大阪城公園	1(現地集合 10:30)
2月11日(祝)	右翼権原神宮参拝	1(現地集合)
3月20日(日)	日本橋ストリートフェスタ	1(現地集合)